

2017年5月31日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

広報部 部長 塚田 明

TEL(03)5927 1040(直通)

## 停電時に業界トップの 60 kVA を出力できる 電力ピークカット機能付き 太陽光発電用パワーコンディショナを開発

山洋電気株式会社(社長 山本茂生, 資本金 99 億円)は, 停電時に業界トップ<sup>※1</sup>の性能である最大 60 kVA の電力を供給できる太陽光発電システム用パワーコンディショナ「SANUPS P73L」を開発しました。

### 【特長】

#### 1. 停電時に10～60 kVAの電力を供給します

停電が発生した時に, 蓄電池と太陽電池の発電電力をあわせて, 最大60 kVAの電力を電気設備へ供給することができます。

#### 2. ピークカット機能付き<sup>※2</sup>

夜間電力をリチウムイオン電池に蓄え, 昼間にその電力を太陽電池で発電した電力と合わせて使用できます。

夜間電力を有効活用できるので, 電力料金を削減できます。

※1 2017年5月31日現在。100 kW 未満のピークカット機能付きシステムでの比較。当社調べ。

※2 蓄電池併用タイプに搭載されています。

## 【仕様】

項目		蓄電池併用タイプ	太陽光発電タイプ
ピークカット機能		付き	なし
装置容量		10～60 kW	
自立出力容量		10～60 kVA	
蓄電池公称容量		16 kWh / 25 kWh	—
絶縁方式	太陽電池—系統間	高周波絶縁	
	蓄電池—系統間	非絶縁	—
太陽電池入力	入力運転電圧範囲	DC150 ～ 570 V	
交流出力	相数・線数	三相 3 線	
	定格電圧	AC 202 V	
	定格周波数	50 または 60 Hz (自動判別)	
効率		93%以上(定格出力時, 力率 1.0 設定の場合)	
自立運転への切替え設定		自動もしくは手動(出荷時: 手動)	

## 【回路系統図】

別紙による

## 【用途】

太陽光発電システム

## 【発売予定日】

2017 年 6 月 5 日

## 【製品写真】



蓄電池併用タイプ

リリースに記載されている内容はすべて、2017 年 5 月 31 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

営業本部 副本部長 掛川 浩

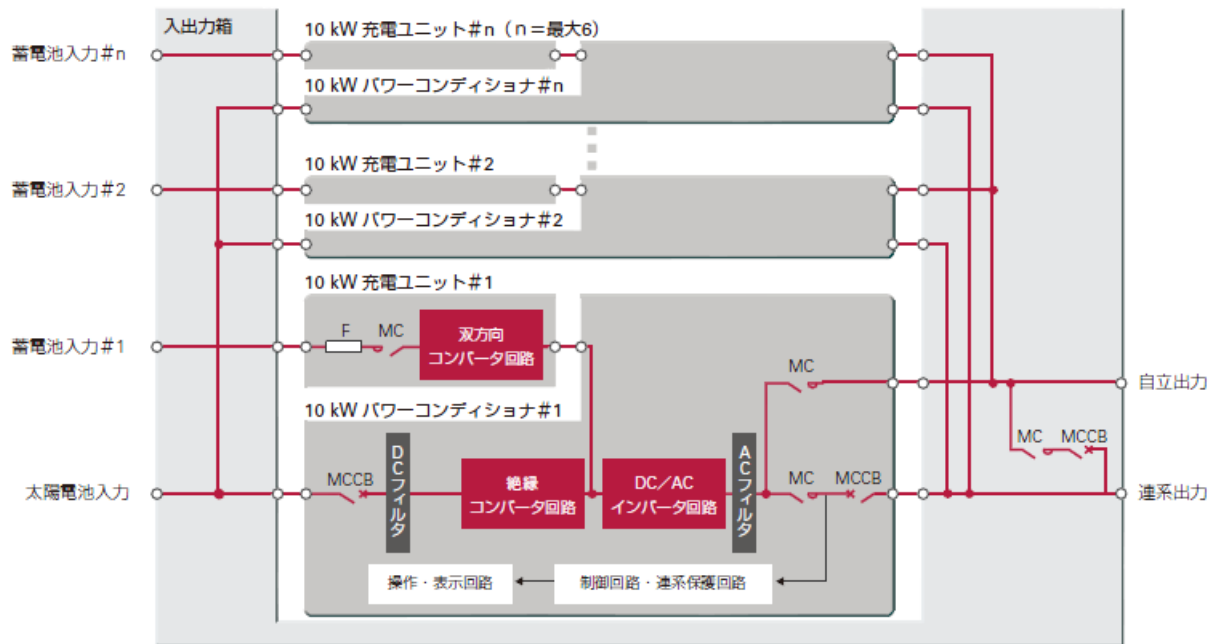
広報部 部長 塚田 明

TEL (03)5927 1040 FAX(03)5952 1603

別紙

【回路系統図】

蓄電池併用タイプ



太陽光発電タイプ

